

(様式1)

富教総発第1012号

令和2年7月30日

文部科学大臣 殿

富士市長 小長井 義正

施設整備計画の事後評価について

学校施設環境改善交付金交付要綱第8に基づき、下記のとおり施設整備計画の目標の達成状況に係る評価（事後評価）の結果を報告します。

1. 施設整備計画の名称

富士市公立学校等施設整備計画

2. 計画期間

平成31年度（1年間）

(担当)

富士市教育委員会教育総務課

住所：静岡県富士市永田町1-100

電話：0545-55-2867

(様式2)

### 3. 事後評価の実施

#### (1) 実施時期

令和2年6月

#### (2) 評価の方法

市ウェブサイトにて事後評価を掲載する。

### 4. 総合的な所見

原田小学校屋内運動場、富士見台小学校屋内運動場、鷹岡小学校校舎4-1. 2号棟、岩松中学校校舎10-1. 2号棟に対して、防災機能強化を実施した。  
学校施設は、発災時等における指定避難場所とされるため、必要な防災機能が発揮できるよう改善を図ることができた。

### 5. 各目標の達成状況

#### (1) 公立の義務教育諸学校等施設の老朽化対策を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

—

(2) 地震、津波等の災害に備えるための整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

屋内運動場2棟、校舎2棟に対して、外壁の落下・剥落防止及び建具やガラス等の破損・落下防止措置等を実施した。学校施設は、発災時の避難場所となるため、安全に避難できる施設として整備した。

(3) 防犯対策など安全性の確保を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

—

(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

—

(5) 施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

—

6. 改築後の危険建物等のとりこわし状況

—

(様式3)

7. 事業ごとの実施状況

学校等の名称	目標	事業区分	整備方針				事業完了年月日	(実施しなかった場合) 未実施の理由・今後の対応予定等	備考 (改築事業は、旧施設の とりこわし時期を明記)
			事業単位	建物区分	構造区分	全事業期間 (契約～完成)			
原田小学校	(2)	36	防災機能強化	屋	S	R1.6～R1.12	R1.12.24		
鷹岡小学校	(2)	36	防災機能強化	校	R	R1.7～R1.12	R2.1.16		
富士見台小学校	(2)	36	防災機能強化	屋	S	R1.5～R1.12	R1.11.11		
岩松中学校	(2)	36	防災機能強化	校	R	R1.7～R1.12	R2.3.11		